

第2回総会

- 1 開会
- 2 上伊那教育会の歌『仰望』
- 3 会長挨拶
- 4 信濃教育会常任委員会報告
- 5 議事
 - (1) 第1号議案「平成30年度上伊那教育会事業報告承認」に関する件
 - (2) 第2号議案「平成30年度上伊那教育会決算報告承認」に関する件
 - (3) 第3号議案「資産運用規定の変更」に関する件
 - (4) 第4号議案「購入債券（資産運用）の変更」に関する件
- 6 諸連絡
- 7 協議
 - ・ 上伊那教育会諸事業について意見交換
- 8 閉会



<第2回総会の様子>

第1号・2号・3号・4号議案とも原案通り承認された。

上伊那教育会 林 武司 会長 挨拶

皆さん、こんにちは。

代議員の皆様には、ご多用の中、第2回総会にご参集いただき、ありがとうございます。

去る5月22日の上伊那教育会総研修会『仰望の日』では、例年より多くの一般参加者を加えて、大変多くの皆様がつどい、つつがなく会を終えることができました。

今年度初めて実施したシンポジウム、モーリーロバートソンさんの講演等、日々最前線で取り組んでいる先生方に、大きな示唆をいただけるものではなかったかと思えます。合唱団の発表もすばらしい歌声でした。ご尽力をいただいた代議員のみなさまをはじめ、仰望の日にかかわっていただいた皆様に心から感謝したいと思います。

さて、県外教育関係機関研修ですが、今年は会員の希望のなかから、東京都の目黒区立中目黒小学校、板橋区立成増が丘小学校、板橋区立赤塚第二中学校を選考し、ともに学ぼうと参加者の募集をしたところ、教育会役員3名を加え、20名の視察研修団が決定しました。他県の実践に学ぶとともに、上伊那の教育の良さを見出していきたいと思えます。

また職能研修事業の中の三大研修「哲学研修、文学研修、授業研修」も充実した活動を行っています。どの研修も若い先生方が、求める心を持って積極的に参加してくださっています。集い合い、語り合い、学び合う研修をめざしていきたいと思えます。

本年度のテーマは「自ら求め 共に歩む」です。会員が求めて参加参画し、ともに学び育っていくことをめざし、事業をすすめてまいりたいと思っています。

そのためにも、会員にとって魅力ある教育会へ向けて刷新し、未来に継承し続ける教育会を創生することが、必要だと考えています。仰望の日が終わり、事業が順調に進んでいるこの時期ではありますが、未来を見据え、主体的に学び合い続ける魅力ある教育会を創生していくために、これからどうしていくべきかご意見をいただければ幸いです。

本日の総会よろしくお願ひします。

議 事

第 1 号議案 「平成30年度上伊那教育会事業報告承認」に関する件

第 2 号議案 「平成30年度上伊那教育会決算報告承認」に関する件

第 1 号議案は小澤徳夫副会長が提案、第 2 号議案は唐澤喜市専務理事が提案し、一括審議を行いました。竹村 勝監事の監事報告後に、質問・意見を受け、採決を行いました。第 1 号議案、第 2 号議案それぞれの議案について採決をした結果、賛成多数で承認されました。

第 3 号議案 「資産運用規定の変更」に関する件

資産運用規程について、変更の必要性が生じたため、第 3 号議案として取り扱いました。唐澤喜市専務理事の提案後、質問・意見を受け、採決を行ないました。採決の結果、賛成多数で承認されました。

第 4 号議案 「購入債券（資産運用）の変更」に関する件

購入債券の切り替え時期を迎えたため、第 4 号議案として取り扱いました。唐澤喜市専務理事の提案後、質問・意見を受け、採決を行ないました。採決の結果、賛成多数で承認されました。

(詳しくは、各校代議員にお配りした議案書を参照ください。)

上伊那教育会諸事業について意見交換

4本の柱を中心に「上伊那教育会諸事業について」意見交換を行いました。

柱 1：三大研修（哲学・文学・授業研修）のあり方や運営の方法、意義や価値、改善の方向について

柱 2：総研修会『仰望の日』の運営のあり方、講師の選定、午後に行なわれる教教研について

柱 3：地域への還元・貢献的な要素の事業、郷土研究講習会、体験スクール映画鑑賞会の価値

柱 4：平和教育事業、少年の塔慰霊祭や環境整備作業、方法、意味、価値、広報のあり方

意見交換を行なう代議員の皆さん





今後の教育会諸事業の運営や改善の方向について、「あり方委員会」で検討し、総会で報告させていただきます。

